



令和4年度 第3回在宅医療推進協議会訪問看護部会

神奈川県健康医療局保健医療部医療課人材確保グループ

令和5年3月22日

目次

1 議題

令和4年度訪問看護ステーション実態調査結果とまとめについて

2 報告事項

(1) 令和5年度在宅看護に係る事業計画

(2) 令和4年度第2回在宅医療推進協議会作業部会報告

(3) 第8次医療計画 在宅医療ロジックモデルについて

(4) 病院と訪問看護ステーションを横断する新人看護職員育成支援について

1 議題

令和4年度訪問看護ステーション実態調査結果とまとめについて

(1) 実態調査概要

【訪問看護ステーション実態調査 概要】

目的	神奈川県内の訪問看護ステーションのうち、常勤換算看護職員数5人未満から常勤看護職員数5人以上に増員した経験をもつ管理者へのヒアリングにより、訪問看護ステーションの安定した経営基盤を構成する要素を明らかにし、訪問看護ステーションの規模の適正化について検討する
方法	オンライン(ZOOM)によるヒアリング
期間	令和5年1月～令和5年2月
対象	(1)常勤換算看護職員数5人未満から常勤看護職員数5人以上に増員した経験がある (2)開設期間10年以上 (3)(1)(2)を満たす訪問看護ステーションに所属し、常勤換算看護職員数5人未満から常勤看護職員数5人以上に増員した経験をもつ管理者5人
分析方法	・逐語録より「訪問看護ステーションの安定した経営基盤」に関する語りを抽出及び要約し、小分類を作成した ・類似する小分類を抽象化し中分類を作成し、さらに中分類を抽象化し大分類を作成した

(2) 実態調査参加者概要

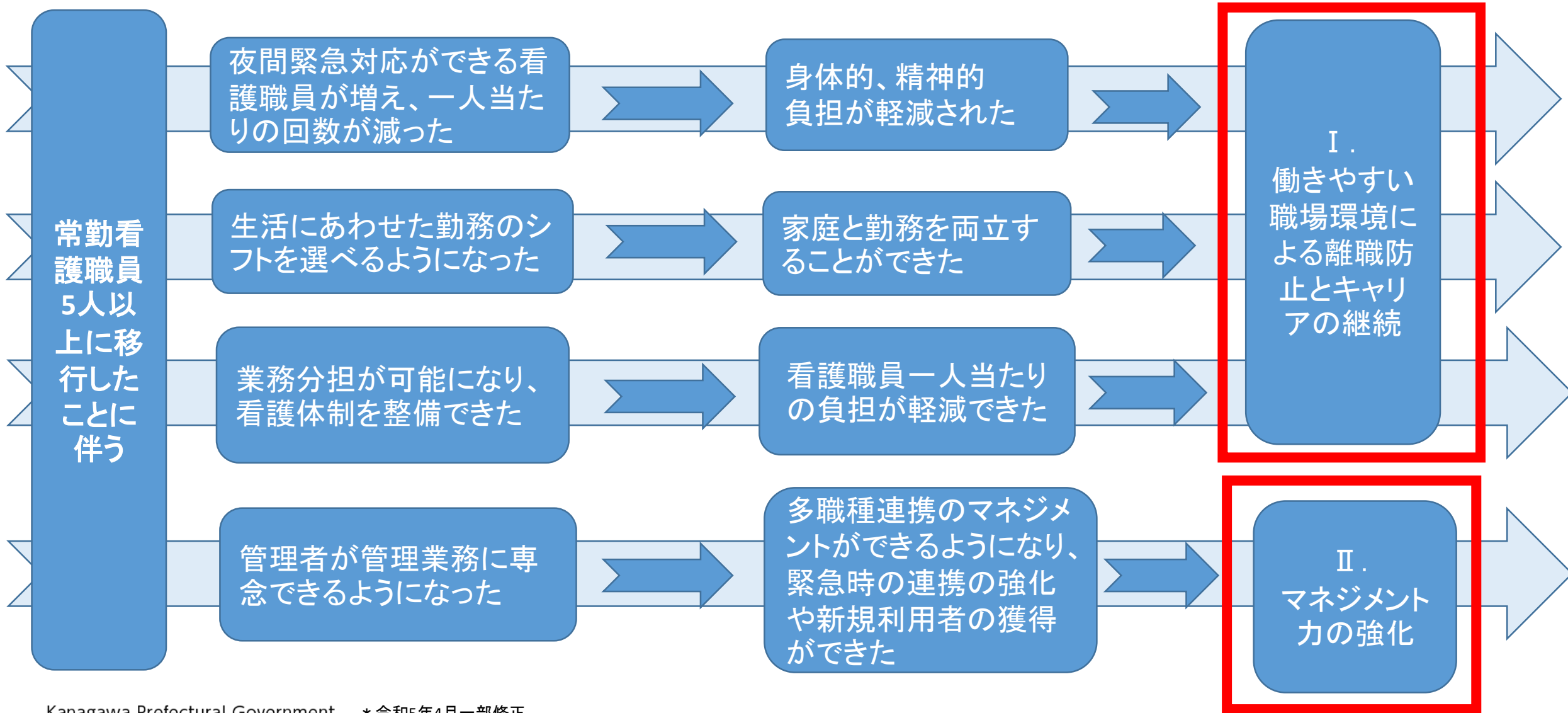
項目	内容
参加人数	5人
臨床経験平均年数	12年(4年～23年)
訪問看護経験平均年数	19年(10年～30年)
管理者経験平均年数	9年(3年～18年)

* 小数点以下切り捨て

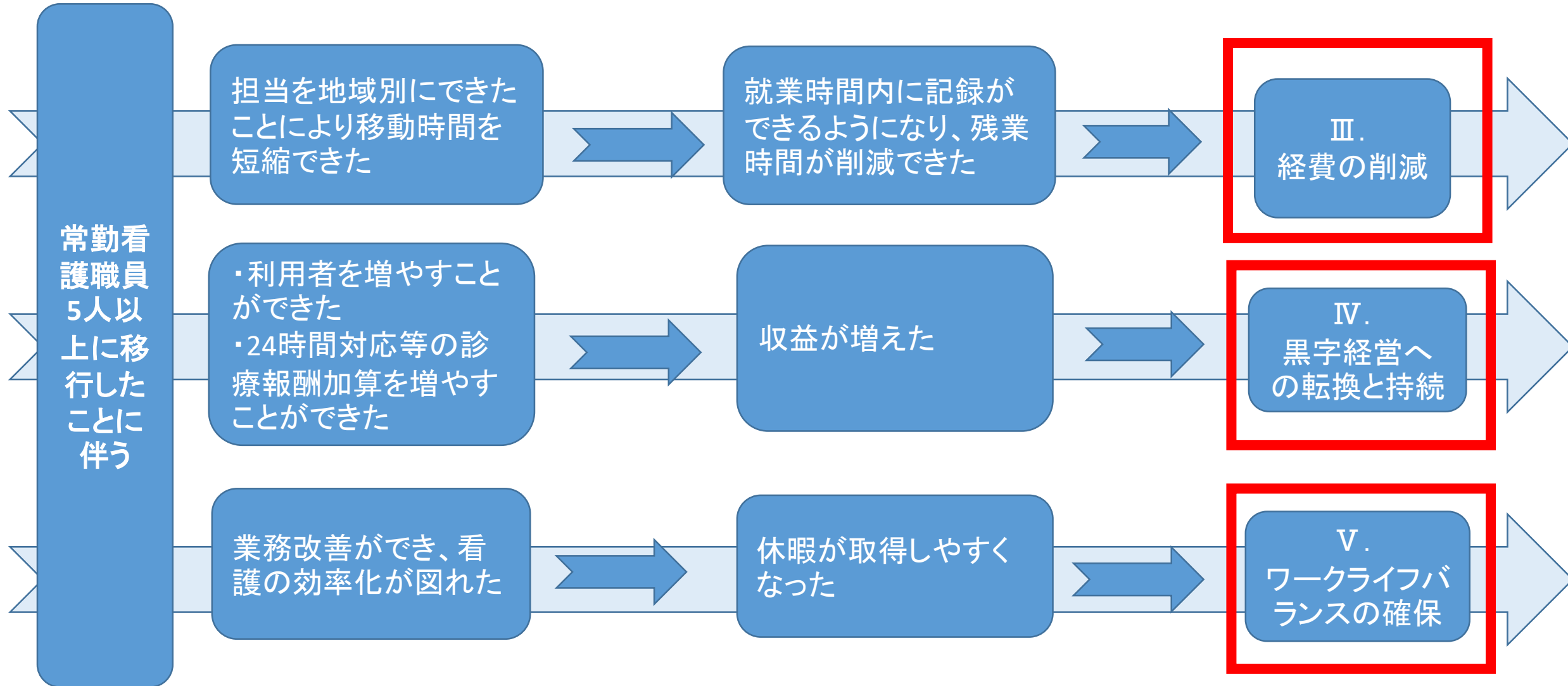
(3) 実態調査施設概要

項目	内容
設置主体	医療法人2施設、福祉法人1施設 営利法人1施設、団体1施設
開設期間平均年数	16年(10年～24年)
常勤看護職員平均人数	6人(6人～7人)
認定看護師、専門看護師、 特定行為看護師の状況	1施設(認定看護師1人)
機能強化型取得状況	1施設(機能強化Ⅰ)

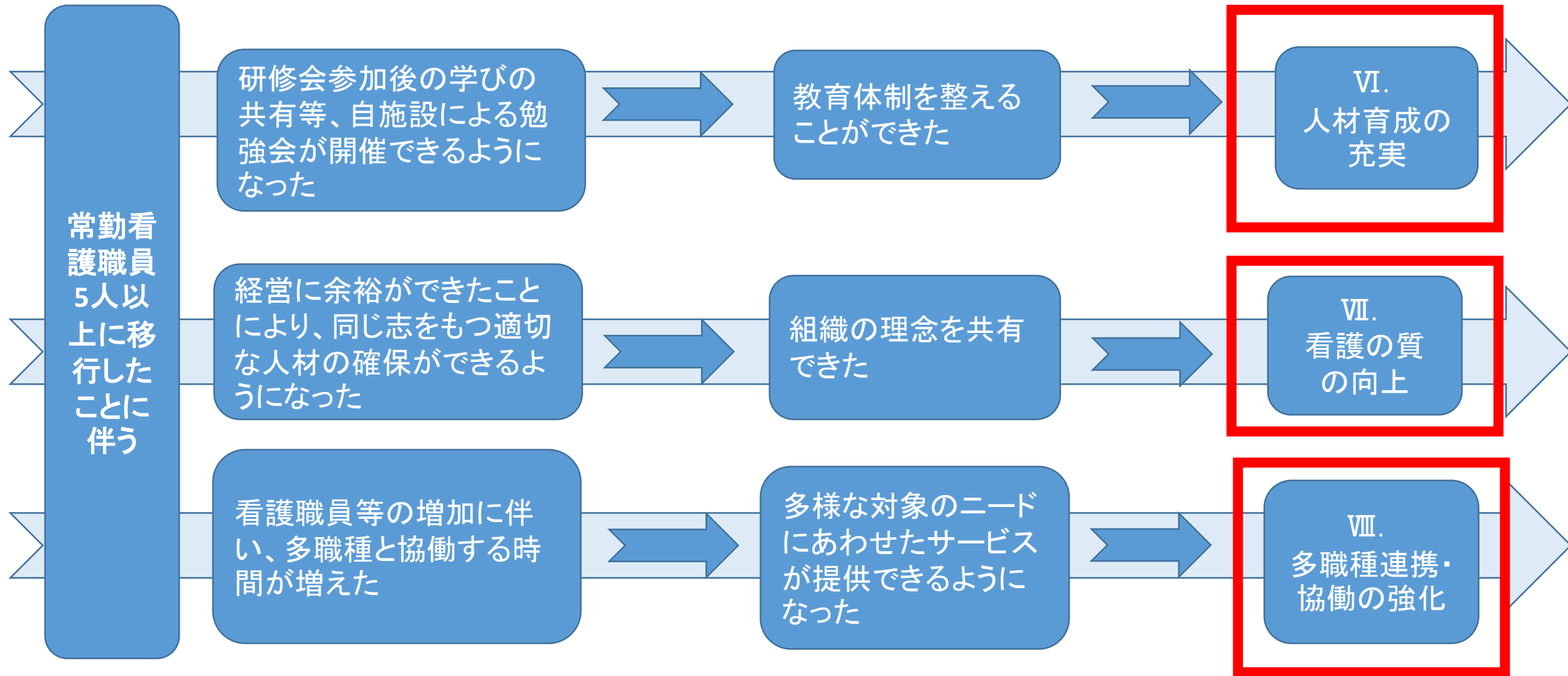
【訪問看護ステーション実態調査 結果 例】



【訪問看護ステーション実態調査 結果 例】



【訪問看護ステーション実態調査 結果 例】



(4) 結果 【ケース1～5 逐語録の大分類】

常勤換算看護職員数5人未満から常勤看護職員数5人以上に移行した訪問看護ステーションの安定した経営基盤を構成する8要素

	大分類
I	働きやすい職場環境による離職防止とキャリアの継続
II	マネジメント力の強化
III	経費削減
IV	黒字経営への転換と持続
V	ワークライフバランスの確保
VI	人材育成の充実
VII	看護の質の向上
VIII	多職種連携・協働の強化



(5) まとめ

常勤換算看護職員数5人未満から常勤看護職員数5人以上に増員した訪問看護ステーションは、経営の安定化と看護の質の向上に繋がる可能性が示唆されたと考える

(6) 令和4年度訪問看護ステーション実態調査結果とまとめより

今後の支援の方向性を考える

